

行政事業レビューシート (環境省)									
事業名	災害廃棄物広域処理等支援事業			担当部局庁	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部			作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	平成24年度～平成25年度			担当課室	廃棄物対策課			廃棄物対策課長 山本 昌宏	
会計区分	一般会計			施策名	4-3 一般廃棄物対策 (排出抑制・リサイクル・適正処理等)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災によりもたらされた、被災自治体が過去に経験のない量と多種・多様な災害廃棄物について円滑かつ早期な処理を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東北地方環境事務所に環境省現地対策本部を設置し、岩手県、宮城県、福島県の市町村に支援チームを派遣し、災害廃棄物の処理に係る訪問指導や広域処理の支援等を行うことにより、環境省が策定した「東日本大震災に係る災害廃棄物処理指針(マスタープラン)」に掲げた期限である平成25年度末までに災害廃棄物の処理を終了する。								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	200		
		補正予算	-	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-	-			
		計	-	-	-	-	200		
	執行額		-	-	-				
	執行率 (%)		-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	訪問指導や広域処理に係る支援が必要な県・市町村が明らかとなっておらず、目標を立てられない。			成果実績	-	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	24年度活動見込
	訪問指導や広域処理に係る支援が必要な県・市町村が明らかとなっておらず、目標を立てられない。			活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
					-	-	(-)	(-)	
単位当たりコスト	(円/)			算出根拠	被災の事実や程度、事業計画等により事業実施状況が異なるため単位当たりコストを算出することはできない。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	-	21	東日本大震災復興関連事業					
	環境保全調査費	-	179						
	計	-	200						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	東日本大震災により発生した膨大な量の災害廃棄物について、環境省が策定した「東日本大震災に係る災害廃棄物処理指針(マスタープラン)」に掲げた期限である平成25年度末までに災害廃棄物の処理を終了するためには、国による災害廃棄物の処理に係る訪問指導や広域処理の支援は不可欠であり、災害廃棄物の処理を円滑に進める上で必要な経費である。		
予算監視・効率化チームの所見			
		環境省が策定した「東日本大震災に係る災害廃棄物処理指針(マスタープラン)」に掲げた期限である平成25年度末までに災害廃棄物の処理するために、訪問指導や広域処理の支援をするものであり、業務の必要性は認めるが、執行の際は効率的に務めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					